

八坂給水所

建物諸元(2021年12月現在)

所在 ————— 東京都東村山市富士見町五丁目 4 番地 46
 主用途 ————— 上水道施設
 敷地面積 ————— 35,028m²
 延床面積 ————— 4,667m²
 階数 ————— 地上 2 階
 竣工年月 ————— 1985 年 6 月
 事業者・所有者 — 東京都水道局
 設計会社 ————— 日本上下水道設計株式会社
 施工会社 ————— 大成・飛鳥建設共同企業体
 管理会社 —————
 URL ————— <https://www.waterwoks.metro.tokyo.lg.jp/>
 テナント数 ————— 無

主な評価項目

I 一般管理事項

・エネルギー消費量の管理
 使用エネルギーの計測データを活用し、エネルギー消費特性の把握を行い、具体的な改善策の実施及びその効果を検証。

II 建物、設備性能に関する事項

・高効率送水ポンプ設備の導入
 すべての送水ポンプに高効率電動機、インバータ回転数制御、台数制御を導入。

III 運用に関する事項

・効率的なポンプ運用
 送水ポンプの運転状況を見える化し、水量・水圧に応じた適切なポンプ運転を実施。

事業所の概要

八坂給水所は、都立東村山中央公園の地下にある有効容量 6 万 m³ の配水池と、送水ポンプ所を備えています。本施設は、多摩地区の水需要増大に対処するため、多摩地区水道施設拡充事業の一環として計画され、昭和 60 年に運用を開始しました。

東村山浄水場から自然流下で送られてきた水を、配水池に一旦貯水したあと、お客さまへ直接配水せずに、多摩中央幹線(主に小金井市、府中市、国立市等の区域に配水している浄水所の配水池へ)と東大和線(東大和給水所へ)の 2 系統に送水する重要な役割を担っています。

事業所における環境負荷低減の取組

事業所の使用電力の約 96%を占める送水ポンプの省エネルギー化に取り組み、消費電力の削減を実施しています。

- ・送水ポンプ(7 台)全てに、高効率電動機及びインバータ回転数制御を導入し、効率的なポンプ運転を実施(図 1)
- ・水量・圧力の変動に応じてポンプの運転台数や回転数を適切に自動制御し、かつ運転状況(特性)の見える化を図ったシステムを導入(図 2)

また、ポンプ設備以外に関しても高効率な空調設備及び換気設備の導入や高効率照明へ順次更新するなど、管理事務所内設置の省エネルギー推進会議にて計画的な設備更新、運用の改善を図っています。

当事業所は、今後も、安全でおいしい水の安定供給を通じて、お客さまに喜ばれる水道を実現していくとともに、環境施策の推進により、豊かな地球環境を次世代に引き継いでいくため、全力で取り組んでいきます。

事業所外観写真



取組のイメージ図



図 1 送水ポンプ用インバータ装置

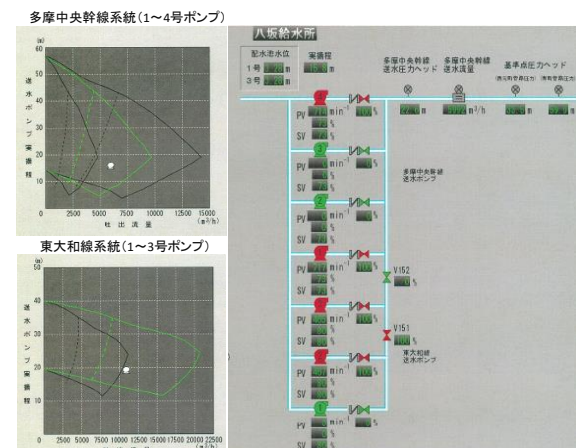


図 2 送水ポンプ運用の適正化